

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月18日

上場取引所 東

上場会社名 東京製鐵株式会社
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西本 利一
 (氏名) 奈良 暢明

TEL 03-3501-7721

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	44,330	49.3	3,895	534.9	4,137	326.2	3,846	344.4
26年3月期第1四半期	29,694	△34.7	613	—	970	—	865	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	25.82	—
26年3月期第1四半期	5.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	153,330	79,809	52.1	535.72
26年3月期	148,650	76,330	51.3	512.37

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 79,809百万円 26年3月期 76,330百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	81,500	32.0	5,500	687.8	5,500	377.8	5,000	470.5	33.56
通期	157,500	13.3	9,500	290.3	9,500	199.6	8,500	267.1	57.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年7月18日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	155,064,249 株	26年3月期	155,064,249 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	6,089,196 株	26年3月期	6,089,147 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	148,975,065 株	26年3月期1Q	148,975,402 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、業績予想の内容は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 会計方針の変更等に関する注記	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当4-6月期において、我が国経済が、消費増税の影響を克服して底堅い基調を維持するなか、国内の鋼材市況は、引き続き堅調に推移いたしました。そのような状況のもと、当社におきましては、全社一丸となって取り組んだコスト削減効果が電力料金や物流費等の上昇による影響を緩和するなか、主原料である鉄スクラップの購入価格が予想を下回ったこと等により、期間利益が期初の想定を上回って推移いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の資産合計は、主として有価証券の増加等により、前事業年度比で4,679百万円増加し、153,330百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で1,200百万円増加し、73,520百万円となっております。純資産合計は、利益剰余金が増加した結果、前事業年度比で3,479百万円増加し、79,809百万円となっております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内の鋼材市況は、景気が回復軌道に戻るなか、引き続き堅調に推移すると期待されます。しかしながら、当社におきましては、7~9月期は、夏季での一段と厳しい電力事情に加え、定期修理の実施により修繕費等の計上が集中いたします。そのようななか、引き続き採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を徹底するとともに、全社をあげて一層のコストダウンに取り組むことで、利益の積み上げに努めてまいります。

なお、以上のような次第から、平成26年4月18日発表の上半期並びに通期の業績予想を修正いたします。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,577	4,474
受取手形及び売掛金	20,026	20,441
有価証券	24,000	28,000
商品及び製品	15,785	15,742
原材料及び貯蔵品	10,924	8,057
その他	1,217	1,175
貸倒引当金	△21	△21
流動資産合計	73,509	77,869
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,267	8,146
機械及び装置(純額)	18,419	17,807
土地	31,442	31,442
建設仮勘定	2,485	3,049
その他(純額)	4,763	4,577
有形固定資産合計	65,377	65,023
無形固定資産		
投資その他の資産	9,736	10,412
固定資産合計	75,140	75,460
資産合計	148,650	153,330

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,069	19,123
1年内返済予定の長期借入金	21,000	26,000
未払金	1,563	1,653
未払費用	9,003	10,445
未払法人税等	75	105
賞与引当金	394	120
その他	264	1,450
流動負債合計	53,371	58,899
固定負債		
長期借入金	9,000	4,000
退職給付引当金	4,440	4,861
その他	5,508	5,759
固定負債合計	18,948	14,621
負債合計	72,320	73,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	18,292	21,333
自己株式	△6,463	△6,463
株主資本合計	71,568	74,609
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,761	5,200
評価・換算差額等合計	4,761	5,200
純資産合計	76,330	79,809
負債純資産合計	148,650	153,330

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	当第1四半期累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年6月30日まで)
売上高	29,694	44,330
売上原価	26,321	36,388
売上総利益	3,373	7,942
販売費及び一般管理費	2,759	4,046
営業利益	613	3,895
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	140	171
為替差益	82	16
業務受託料	95	95
その他	153	126
営業外収益合計	477	417
営業外費用		
支払利息	56	53
売上割引	50	84
その他	13	37
営業外費用合計	120	175
経常利益	970	4,137
特別利益	-	-
特別損失		
固定資産除却損	100	196
特別損失合計	100	196
税引前四半期純利益	870	3,941
法人税、住民税及び事業税	5	95
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	4	94
四半期純利益	865	3,846

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更等に関する注記

当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
<p>(会計方針の変更)</p> <p>「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。</p> <p>退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。</p> <p>この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が507百万円増加し、利益剰余金が507百万円減少しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。</p>

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第1四半期累計期間 平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで	当第1四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年6月30日まで
		千トン	千トン
鋼片		534	640
鋼材		499	611

(比較販売高)

品 種	前第1四半期累計期間 平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで			当第1四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年6月30日まで		
	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額
	千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材	445	65.9	29,397	597	73.2	43,718
(うち輸出)	(38)	(62.4)	(2,424)	(21)	(67.9)	(1,459)
その他	5	53.9	297	11	54.1	611
(うち輸出)	(—)	(—)	(—)	(2)	(55.4)	(141)
合計	451	65.8	29,694	608	72.8	44,330
(うち輸出)	(38)	(62.4)	(2,424)	(24)	(66.5)	(1,601)

(設備投資額等)

項目	期別	前第1四半期累計期間 平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで	当第1四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年6月30日まで
減価償却費		11億円	11億円
有形固定資産の 設備投資額		4億円	9億円